



毎月10日発行

発行所

東京都新宿区若松町17番18号 (郵便番号162-0056)

公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

編集人 可児 晋

電話 03 (3203) 9236 (代表)
FAX 03 (3204) 8145

購読料

1ヵ年 2,500円

郵便振替

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌
上段は
吾も上段
このまに
打ち突く槍を
くつして勝つべし

合気道学校開講式

平成27年度

計48名が入校

平成27年度合気道学校開講式は、4月1日(中級)、2日(初級)、3日(上級)にそれぞれ行われ計48名が入校した。
開講式で植芝守央学校長は「担当師範の動きを見、教えをよく聞き、合気道の



本部道場長に植芝充央氏

植芝充央氏は、4月1日付けで(公財)合気会合気道本部道場道場長、(公財)合気会合気道茨城支部道場道場長に就任された。

茨城支部道場道場長にも就任

植芝充央氏は、昭和56年6月27日生、平成18年4月に(財)合気会奉職、平成21年4月に(財)合気会合気道本部道場道場長補佐、平成21年6月に(財)合気会理事、平成24年4月(公財)合気会理事・合気道本部道場道場長代行に就任され今回の人事となった。

(公財)合気会 理事会開く

(公財)合気会の理事会は、3月19日午前11時より本部道場3階で開催された。
会に先立ち植芝守央道主が「合気道は、一年間大過なく歩んできております。現在国内にはおよそ2400箇所の道場、海外では130カ国の広がりを見せて

田英路両本部道場指導部師範、中級課程||鈴木俊雄、小山雄二指導部指導員、初級課程||関昭二、金澤威両指導部師範。
合気道学校は、各課程を通じて合気道の実技と理論を身に付けられるよう基礎から力キョウムに沿って指導される。
それぞれの課程で8月下旬まで38回の稽古が行われ、所定の課程修了者には修了証のほか、昇段級審査の上、初級課程は4級、中級課程は2級、上級課程は初段まで授与される。

合気道倫理憲章

- 1、合気道はお互いに切磋琢磨し合って稽古を積み重ね、心身の錬成を図ることを目的とする。
- 2、日々の稽古を通じて相手を理解し、尊重する心を養う。以って至誠の人、調和の取れた真心の人となる。
- 3、合気道の精神
“合気とは「愛」であり、あらゆるものを愛護することを自己の使命として完遂するのが真の武の道である。合気とは自己に打ち克ち、敵の戦う心をなくす、いや、敵そのものをなくしてしまう絶対的な自己完成への道なのである。” (植芝盛平翁「合気道」より抜粋)
以上、合気道倫理憲章を制定する。

公益財団法人 合気会

行動規範

- ・生涯にわたって合気道の探求に努める
 - ・合気道の精神を社会において実践する
 - ・道統に順じ、(公財)合気会の規約に従う
 - ・個人の尊厳を大切にす
 - ・世界平和と人類の幸福を念願する
 - ・法令秩序を順守する
 - ・社会に奉仕する
 - ・差別とハラスメントを排し、誠実に行動する
 - ・反社会的勢力を排除する
 - ・個人情報保護を
- 以上、行動規範を制定する。

公益財団法人 合気会

第53回全日本合気道演武大会

第五十三回全日本合気道演武大会は、五月二十三日(土)、東京・千代田区の北の丸公園内の日本武道館で開催されます。
当日は午前十一時開場、正午開会、午後五時閉会の予定。一般の参観者歓迎、入場無料です。
【個人演武】植芝守央道主、本部道場師範、地域盟
主催|| (公財)合気会
後援|| 文部科学省、東京都、(公財)日本武道館、NHK、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社
協力|| 全日本合気道連盟

29日に合気神社大祭

「合気神社大祭」は四月二十九日(みどりの日)茨城県笠間市(旧岩間町)の合気神社で執り行われる。午前十一時から大祭、開祖慰霊祭、二代道主慰霊祭と続き、神事の後、植芝守央道主の挨拶、奉納演武が行われ、正午過ぎに祭典は終了する。その後、直会が開かれる。
「合気道の王座」の他、開祖と吉祥丸二代道主を偲ぶ映像を上映した後、直会の予定。

「合気道」は25日に

合気会は恒例の「開祖・吉祥丸道主を偲ぶ会」を四月二十五日の午後七時から本部道場で開催する。直会の予定。
「合気道の王座」の他、開祖と吉祥丸二代道主を偲ぶ映像を上映した後、直会の予定。

「維持会云々」趣意書

公益財団法人合気会(以下、合気会)は、合気道開祖植芝盛平翁の創始した合気道の承継を支援し、合気道による心身の錬成と合気道の普及振興を図り、もって合気道の組織がございませんとを目的とし、この目的を達成する為には本邦及び海外

今後、合気道の一層の普及振興を図り、広く社会に貢献していくためには、合気会の努力によることは当然ではありますが、併せて合気道の理解者である皆様方のご支援を仰ぐことも必要であると存じます。
そこで合気会は「公益財団法人合気会 定款」にもとづく維持会員として、多くの皆様方のご賛同を得られるよう積極的な取り組みを行うことと致しました。
つきましては、本趣旨に賛同頂きご後援・ご援助を賜うことができれば幸いです。何卒ご高配のほどお願い申し上げます。(詳細は2面)

入身転換

春爛漫の好季節となった。恒例の選抜高校野球は敦賀気比高校が北陸勢として初めての優勝を飾った。
北陸と言えは、先月の新幹線の開通が弾みとなり各地で記念行事が開催されている。NHKも開通に合わせたかのように朝の連続テレビ小説「まれ」の舞台は能登半島の輪島である。始まって未だ2週間だが画面から伝わってくる風景が美しい。金沢から足を伸ばして訪れてみたい土地だ。新幹線の開業で北陸と首都圏との距離が近くなり、多くの観光客が北陸地方を訪れることとなる。金沢から更に敦賀、福井に延伸されるそうだ。元々、北陸新幹線は四十年前に整備新幹線の一つとして北陸経由で東京と大阪を結ぶ計画になっていた。永年の夢がようやくかなって地元が盛り上がるのは当然かも知れない。現在、世界中で高速鉄道網の整備が進められている。高速鉄道先進国のドイツ、フランス、日本が世界中で売り込みのしきを削っているところである。先月、鉄道発祥の国である英国に日立製作所の高速度鉄道車両が陸揚げされる報道があった。日本を訪れる観光客が新幹線乗車の体験を世界に伝えていくのである。安全に且つ時刻通り運行管理されている鉄道システムは世界に誇れるものとなっている。

(可児 晋)

合気会主催の春季講習会が5学連で

関東学連

関東学生合気道連盟春季講習会は、3月15日、16日の両日にわたり、千葉県勝浦市にある日本武道館研修センターにて、難波弘之本部道場指導部師範を講師に迎え、新入生を迎えるにあたっての上級生の指導方針や指導方法を養うことを目的とする主旨で開催された。13校から、約80名が参加した。

北海道学連

北海道学生合気道連盟春季講習会は3月7日、8日の2日間にわたり北海道大学武道場にて小山雄二本部道場指導部指導員による指導の下開催された。加盟校四校から51名の学生が参加した。

関西学連

3月9日、10の両日、大阪市立武道館洗心館にて春季講習会が開催されました。小谷佑一本部道場指導部指導員のご指導のもと、有意義な稽古をすることが出来ました。今回の講習会を通して、受身や足捌きなど普段行っていない動作を一つ一つの動きに分けて指導していく大切さを勉強

東北学連

東北学生合気道連盟春季講習会3月14日、15日の2日間にわたり、東北大学川内キャンパス武道場で行われました。

中四国学連

中四国学生合気道連盟の春季講習会は、3月12、13日に松山大学武道場の「彰廉館」にて、日野皓正本部道場指導部指導員を招聘して行われた。中四国学生合気道連盟より愛媛大学、松山大学、香川大学、広島大

大坂合気塾

大坂合気塾創立20周年記念大会は、2月28日大阪府吹田市立武道館「洗心館」にて、道主をお招きして開催された。

滋賀県合気道連盟創立5周年記念大会

滋賀県合気道連盟創立5周年記念・第2回合気道大会(主催)滋賀県合気道連盟(主管)近江八幡市合気



指導する難波師範



転換法を指導する小谷指導員



武道振興大会

2500名参集

武道振興大会は3月4日正午から東京・永田町の憲政記念館で開催され、武道関係者約2500名が参集した。合気道からは植芝守央道主をはじめ、(公財)合気会役員ら12名が出席した。

大会は三藤芳生(公財)日本武道館理事・事務局長の司会で進められ、北川知克武道議員連盟理事・事務

局長の開会宣言で始まり、高村正武武道議員連盟会長と松永光日本武道協議会(公財)日本武道館会長から主催三団体代表挨拶があった。

続いて、前田武志武道議員連盟副会長が武道議員連盟・日本武道協議会・日本武道館の三者による大会決議文を披露し、同決議文は下村博文文部科学大臣に手渡された。

そして、下村大臣の来賓

祝辞があり、安倍晋三内閣総理大臣の祝辞文が披露された。

ついで各武道団体代表者による挨拶に移り、合気道は(公財)合気会理事長植芝守央道主が「合気道は、国内外共にしっかりと国内外共にしっかりと現海外130カ国に合気道の組織があり、これからさらに合気道の発展途上国に力を注いでいくつもりです。国内においては、中学

校の授業で合気道を取り入れている学校が非常に少ないのが現状です。今後指導者の養成を図りながら、一校でも多くの中学校で採用していただけるよう努力していきたいと思っております」と述べた。

その後、日井日出男(公財)日本武道館理事長の乾杯の首領で親睦会が和やかに行われ、最後に高木陽介武道議員連盟副会長による閉会宣言があり閉会した。

親交を深め、大坂合気塾を皆さんで盛り上げていただきたい」と挨拶を行った。

開会式の後、道主による講習会が1時間行われ、約200名の参加があった。

その後行われた演武では、塾生による演武の後、須磨弘大坂合気塾師範の演武、賛助演武、そして道主による総合演武が行われた。

16時から場所を移し記念祝賀会が行われた。大阪府内はもとより東京や近隣県から、須磨師範と親交のある方が祝賀会に駆けつけた。祝賀会中、来賓の方々の挨拶が行われたのだが、その挨拶は須磨師範のお人柄、また20年で積み重ねてきた「合気道の輪」が良く

表れた挨拶となった。また須磨師範もその思いに込め、会場は大いに盛り上がり、会場全体の会話もお酒も量を増し、大変良い雰囲気でも全日程を終了した。

都の公開練成講習会に有段者が80名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団及び東京都主催(協力)東京都合気道連盟の合気道練成講習会は3月21日、東京・足立の東京武道館で行われ、都内各地から有段者約80名が参加した。

講習は3部構成で各テーマに添って進められた。午前10時から正午までは「合気道実技I」として「基本技と体捌き」をテーマに佐々木貞樹本部道場指導部師範が、午後1時から3時まで「合気道実技II」として「基本技とその応用」をテーマに桂田英路本部道場指導部師範が、午後3時から5時までは「合気道実技III」として「基本技の確

演武大会賛助会費のお願い

(公財)合気会では「第53回全日本合気道演武大会」の開催に際して賛助会費のお申し込みを下記のようにお願いしております。

記

会費：1口(1万円)以上

申込先：(公財)合気会
〒162-0056 東京都新宿区若松町17-18
電話 03(3203)9236
三井住友銀行新宿通支店 当座1015007
郵便振替 00150-0-49527

公益財団法人 合気会

定事項のご記入を頂き、維持会費を銀行振込、郵便振替、現金書留またはご持参のうえ、合気会事務局宛にお申込みください。

以上

18 東京都新宿区若松町17-18
公益財団法人 合気会宛

1、銀行振込
銀行名：三菱東京UFJ銀行
支店名：新宿通支店
口座：普通
口座番号：2907719
名義：公益財団法人合気会

2、郵便振替
郵便振替：ゆうちょ銀行
口座記号番号：0015

3、入金申込
「維持会員申込書」に所

0-0-49527
加入者名：公益財団法人合気会
3、現金書留
〒162-0056
東京都新宿区若松町17-18
公益財団法人 合気会宛

*税金控除の対象となります。後日領収書を郵送致しますので、確定申告等まで大切に保管ください。

尚、「維持会員申込書」等は合気会ホームページの「寄付のお願い」からダウンロードできます。



植芝道主による講習会

認をテーマに菅原繁本部道場指導部師範がそれぞれ稽古を行った。

参加者達は各テーマを意識しながら普段共に稽古することのない他道場の会員達と積極的な稽古を繰り返して、各技法の確認を行っていった。

また、大会開催の主催者挨拶では、小川会長から連盟における合気道精神の具現化についての課題が提起され、閉会式では、金子理事長より、「和合の精神」を共有した連盟の一致協力が発信され、今後のさらなる飛躍を祈念する節目の記念大会である旨を強く印象付けました。

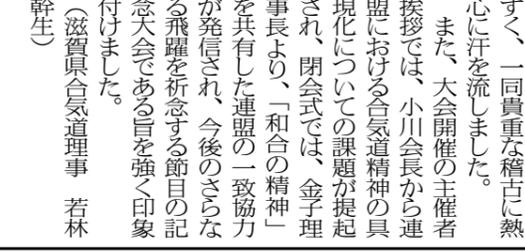
滋賀県合気道連盟創立5周年記念・第2回合気道大会(主催)滋賀県合気道連盟(主管)近江八幡市合気

道協会、後援(公財)合気会(全日本合気道連盟等)は2月22日、近江八幡市立安土中学校武道場に於いて、大澤勇人本部道場指導部師範をお招きして開催されました。

県内及び近隣各府県から、総勢183名の道友が参加して熱気あふれる講習会となりました。大澤師範のご指導は、丁寧で判りやすく、一同貴重な稽古に熱心に汗を流しました。

また、大会開催の主催者挨拶では、小川会長から連盟における合気道精神の具現化についての課題が提起され、閉会式では、金子理事長より、「和合の精神」を共有した連盟の一致協力が発信され、今後のさらなる飛躍を祈念する節目の記念大会である旨を強く印象付けました。

滋賀県合気道連盟 若林幹生



大澤師範による講習会

カンボジア巡回指導

プノンペン、シエムリアップ、バットアンバン

私(桂田)と徳田雅也本
部道場指導部指導員は、東
南アジア巡回指導の一環と
してカンボジア(プノンペ
ン、シエムリアップ、バツ
タンバン)に3月5日より
16日まで派遣された。

プノンペンには金子信一
氏、牧島章氏、シエムリア
ップには森修一氏がJICA
Aからシニアボランティア
として派遣されており(以
下SV)、御三方のリード
により円滑に進められた
(内、金子SVと森SVは
東北大学合気道部の先輩で
あり心強いものとなった)。
6日から10日まではプノ
ンペンに滞在、基本的に講
習は、市内オリピックス
タジアムで行われた。



調印式(左が隈丸大使、右がラポート氏)
伝統武道で
あるボカ
ト、剣道、
神道夢想流
杖術、古武
術などの演
武が行われ
る中、合気
道は現地会
員による演
武と我々に
よる演武を
行った。
演武に先
立ち、隈丸
優次在カン
ボジア特命
全権大使で

ポーツ省に表敬訪問、午後
はJICAに表敬訪問、そ
の後1時間半の稽古。
7日午前、絆フェスティ
バル(日本大使館、日本・
カンボジアセンター共催)
という日本文化を広めるイ
ベントが開催され、現地の

臨席の下、大使と現地合気
道団体会長であるラポート
氏により新武道館建設の調
印式が行われた。長年、金
子SVが尽力され、様々な
方面から資金、設計などの
協力を得、実現したもので
ある。カンボジア合気道協
会に取っては悲願である。
7日午後には、1時間半
の稽古。

8日、1時間半の稽古を
三回行った後、ウエルカム
パーティが行われた。
9日、場所を経済特区に
場所を移し、1時間半の講
習。日本企業を始めとする
工場が多数集まり、工員は
1万2千人程とのこと。

経済特区を束ねる上松社
長(トップ)であることを明
かさず参加し、現地の方の
気持ちを掴もうとされてい
たのもと、現地工場社員
ら約25人と稽古を行った。
11日から12日は、シエム
リアップに移動。1時間半
の講習を3回。その中で初
段の審査が行われ、シエム
リアップ初の黒帯が生まれ
た。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

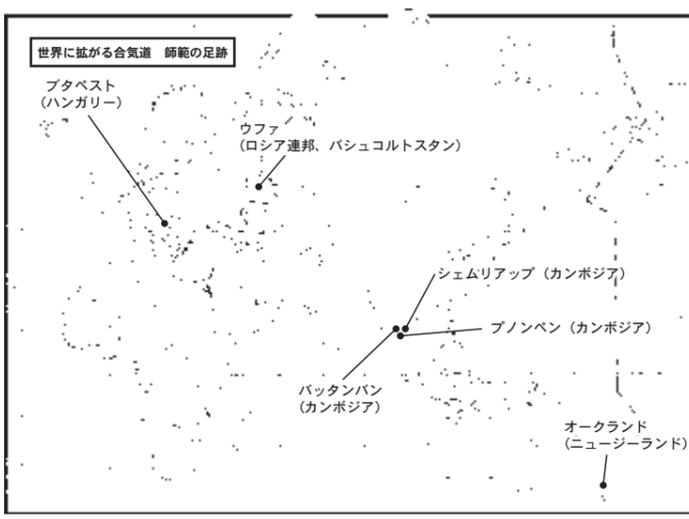
12日間の長い旅出会った
が、特にお世話になった金
子SV、森SV、牧島SV
のお三方にはこの場を借り
て御礼申し上げます。あり
がとうございました。
(本部道場指導部師範
桂田英路)

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

12日間の長い旅出会った
が、特にお世話になった金
子SV、森SV、牧島SV
のお三方にはこの場を借り
て御礼申し上げます。あり
がとうございました。
(本部道場指導部師範
桂田英路)

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。



私(小林)は3月5日から
11日まで、ニュージール
ランド神流会(高瀬信夫師範)
45周年記念講習会・演武会
に派遣された。

講習会はオークランド市
内の、聖ピーターズ大学に
て行われた。6日から8日
の3日間で、講師は高瀬師
範をはじめ、澤田俊晴師範
(央名会気守道場)、堀井
悦二師範(相生會)、トニ
ースマイバート師範(オー
ストラリア合気会)私の5
人で指導した。

講習には地元会員の他、
オーストラリア、ニューカ
レドニア、イギリス、日本
等から約200名が参加し
た。

また8日には講習会後
に、稲留和俊在オークラン
ド総領事をお迎えして、演
武会が盛大に開催された。
全参加者の演武、高瀬師範、
上林喜生師範(小俣合気道
会)、他高段者師範演武、最
後に私が演武を行った。

私は同国には初めての訪
問であったが、高瀬師範を
はじめ全ての会員の心温ま
るサポートにより、快く講
習演武をする事が出来た。
期間中、高瀬師範の自己

宅にて100名の会員を招
き、夕食会を開いて下さっ
た。会員達と杯を重ね、合
気道の話で深夜まで盛り
上がり、とても有意義な時
間を過ごせた事にも感謝申
し上げたい。

最後に、同国で長年に亘
り合気道を普及され、今日
まで導かれた高瀬師範に敬
意を表したいと思う。
(本部道場指導部師範 小
林幸光)

ブルガリア協会が
25周年の記念行事
私(伊藤)は3月11日か
ら17日まで、ブルガリア合
気道協会25周年記念行事に
招かれ首都ソフィア市で、



指導する桂田師範

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。



ハンガリーの講習会

ハンガリー講習会

私(栗林)は3月11日か
ら17日までハンガリー合気
会主催講習会の為に、ハン
ガリーの首都ブダペスト市
に赴いた。ハンガリーへの
訪問も今年で7年目となる
が、今年は国内連盟結成に
向けての活動も活発になっ
ており、稽古は勿論のこと、

各団体の代表者との意見交
換も重要な役割としての訪
問であった。
ハンガリー到着翌日の12
日から13日午前中までは、
クロアチアとの国境に近い
南西部の町ペーチ市におい
て講習会を行い、毎回60名
程が参加した。13日午後か

は豊かではないようだが、
人々はとても親しみやす
く、稽古熱心である。ケリ
マンフ氏と再会を約しつ
つ、早春のソフィア空港を
後にした。(本部道場指導
部師範 伊藤眞)

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

ニュージールランド神流会45周年

私(伊藤)は3月11日か
ら17日まで、ブルガリア合
気道協会25周年記念行事に
招かれ首都ソフィア市で、

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

移動しなおし、1時間半の
稽古を1回。ここでは、東
北大学合気道部3名と引率
の東芝合気道部の菊島氏が
参加し華を添えた。
稽古後、アンコール・ト
ムアン・ワットとクラ
メール王朝時代の遺跡を参
拜。感慨深い思いを胸にカ
ンボジアを後にした。

各道場の昇段者

27年2月15日～
3月14日
(公財)合気会登録

【四段】

◆オホーツク中湧別道場＝松田茂満、久保田雅士◆青森道場＝亀田弘光◆江戸崎合気会＝萩原明彦◆健身館＝山城昌幸◆水戸合気会＝B.Jeroen◆宮城根本道場＝三浦祐一◆合気道三浦＝島田幸一、佐藤誠洋、浦島行安◆尚武館＝宮本正樹◆祥平塾＝松井正樹◆城南合気会＝井口博仁◆菅原総合武道研究所＝P.Gonzalez◆大阪武育会＝前滝晃、大東憲一◆五十嵐道場＝B.Bailey◆世田谷大原合気会＝矢作浩一、工藤信介◆PHILIPPINES＝A.Dominguita、R.Caritativo◆AUSTRALIA＝R.Misso、P.Henley、D.Ford、S.Eggenon◆SLOVAKIA＝R.Wasserbauer、R.Madura、R.Komlosi、L.Nitriansky◆SWEDEN＝S.Mucke、B.Stankowitz◆SPAIN＝M.Hernandez、E.Rodriguez、G.Ruiz◆HUNGARY＝Z.Plagany、T.Imrei◆FRANCE＝M.Dumoulin、J.Famibelle、J.Louis、G.Louk◆MOROCCO＝S.Mohamed、F.Abdelghani◆FINLAND＝M.Rautiainen◆POLAND＝R.Widawski、M.Grzywinski◆NETHERLANDS＝G.Wojtaszewski◆U.S.A.＝E.Hunter、J.Borders、D.Bush◆GREECE＝G.Margaritis、K.Tzannes、A.Labelle◆ARGENTINA＝J.Pascual◆中華民國台湾＝左智仁

【参段】

◆本部道場＝北村豊、木勢翔太、野口友康、森國紀子、G.Francois◆合気道れんしん会＝橋本博◆健身館＝藤原孝治◆沖縄合気会＝長堂照男◆熊野塾＝B.Burri◆嶽守道場＝柘植純一郎◆合気練成会＝田中誠一◆合気道三浦＝聖古善光◆小俣合気道会＝金井良治◆合気道石苾塾＝田沼貴生、大川祐亮、野村久司◆城南合気会＝飯村則仁、東田敦司◆足立合気会＝信田栄司◆大阪武育会＝齊藤麻美、新井みどり、南畑良一◆等々力道場＝能村憲司◆福岡合気会＝山下道子、末廣強◆兵庫合気会＝小谷泉、大塚知裕◆清心館道場＝浅川剛行◆愛媛大学医学部＝中村和◆名古屋大学＝伊藤正典、服部朋子◆國學院大学＝古高拓哉◆THAILAND＝N.Frederick、B.Dpriest◆GERMANY＝A.Jablonski、R.Regel◆AUSTRALIA＝T.Cuming、C.Farrer、M.Chenery、R.Leong、R.Boon、J.Wright、P.Osborne、P.Cook、Y.Iqbal◆SLOVAKIA＝P.Somorovsky、P.Ticha◆FRANCE＝M.Dumoulin、A.Ramaron、F.Rolland、E.Laporte、M.Potelle、O.Kwon、C.Pechberty、B.Joufoques◆DENMARK＝J.Kaagaard◆SWEDEN＝L.Tornemark、P.Femenias◆SPAIN＝A.Kotsekidis◆MOROCCO＝M.Faris、L.Ahmed、B.Tarik、M.Drissi、A.Rezzouq、T.Naim◆RUSSIA＝O.Anisimova、N.Timchenko、A.Vasilevski◆U.S.A.＝A.Barrios、W.Sunmer、R.Mils◆SWITZERLAND＝C.Reymond◆NETHERLANDS＝H.Groot◆POLAND＝A.Sowinska、M.Moroz◆SPAIN＝D.Castro、Y.Estapa◆VIETNAM＝H.Xuan◆SERBIA＝M.Burazerovic◆GREECE＝F.Athanasidou、A.Kryonis、V.Mantis、T.Tempos◆ARGENTINA＝G.Tropeano、M.Ortiz◆ISRAEL＝Y.Kaltum、S.

Mualem

【武段】
◆本部道場＝小林敏夫、野口功二、高村由紀、鈴木耕一郎、V.Cafasso◆住吉塾＝日野大輔◆健身館＝上別府真澄◆ひたちなか合気会＝鹿志村政美、沼口京介、佐藤雄太、沼口達哉、佐藤光弘◆曙合気道クラブ＝石川和彦◆合気道桶川愛気会＝林敏江◆熊野塾＝I.Pyrgiannakis、A.Combes、N.Delmonico、N.Ricou◆高伝館＝江頭侑里◆合気練成会＝大岩範裕◆合心館谷本会＝長澤孝将◆合気道三浦＝遠田信吾◆小林道場＝青野社三◆A&P石垣道場＝梅田浩樹◆竹豊館＝横山亜季、戎香澄、千住加代、池田充伸、畑下和昭、畑下真由美、高見育子、高見浩平◆京都近江合気会＝小田隆雄、堤智次◆福岡合気会＝田中和也◆我孫子合気会＝後藤瑠里、加地宏行◆兵庫合気会＝齊藤学◆東友会＝塚本貴士◆悠歩塾＝山崎哲夫◆Aikido-Yawahama吉田道場＝佐藤育子◆合気道潮塾＝齋藤嘉則◆愛媛大学医学部＝浅山理恵◆愛知学院大学＝澤井徹、武田瞳◆信州大学＝野村翔太郎、佐藤航◆青山学院大学＝吉野耕介、高橋陸◆大阪教育大学＝仲地沙方里、丹羽俊介、折橋将司◆筑波大学＝小村達也、安藤史織◆東海大学＝水谷香央里◆東京経済大学＝関達哉、松本愛輝、長田翔平◆日本女子大学＝岩村朋香、秋本尚美◆日本大学生物資源科学部＝阿部智早絵◆法政大学＝吉田全花◆名古屋大学＝古田尊裕、水谷佳祐◆明治大学体育会合気道部＝松山修平、中井翔、中村はな美、石山綾子◆立正大学＝高畑茜、重松千恵、羽田雅行、安藤裕史◆國學院大学＝駒田淳、木口恵理子、多田昌玄、山口杏子◆名古屋外国語大学＝佐藤匠◆電気通信大学＝奥山大輝◆SERBIA＝V.Veskov、I.Ceneric◆PHILIPPINES＝J.Guia、R.Jingco◆GERMANY＝N.Downes◆AUSTRALIA＝J.Juhasz、S.Andrade、H.Buscumb、S.Kelleher、J.Maling、A.Mori、G.Webb◆SLOVAKIA＝R.Kotlar◆FRANCE＝P.Garret、M.Dumoulin、C.Sourdon、J.Pampuk、R.Setton、Y.Lebec、G.Fremont、A.Buchet、G.Esteveao、J.Pringuet、W.Mohandes、A.Teavai、D.Fourny、T.Natua、C.Klein、S.Lallemand◆PORTUGAL＝J.Rebello◆DENMARK＝M.Goul、N.Rahbek、K.Lehrer◆SWEDEN＝T.Palmgren、J.Eriksson、S.Rydell、D.Lodeiro、H.Marten、Y.Lannerstrom◆SPAIN＝D.Machinena、R.Hernandez、R.Sanchez、S.Arce、L.Laserna◆MOROCCO＝M.Majid、M.Essadiq、M.Boujendar、H.Mehdi、T.Mossadeq、R.Afifa◆FINLAND＝U.Ojala、O.Jauhainen◆LIECHTENSTEIN＝G.Sandholzer◆NETHERLANDS＝F.Diederling、T.Ratcliffe、D.Taylor◆U.S.A.＝M.Tracey、I.Alvey、E.Pozdnikov◆RUSSIA＝E.Chernomigin、I.Dorokhin、Y.Gusun、A.Levina、A.Lobanoiv、D.Grubov、V.Khorkov、L.Vnukovskiy、E.Kosolapov◆GREECE＝P.Zisou、A.Felekis◆SWITZERLAND＝B.Iezzi、A.Pouso◆POLAND＝M.Cieslik、T.Sikora◆ARGENTINA＝R.Carol、E.Velez、A.Contarbio、D.Segovia、

A.Politi◆ISRAEL＝D.Ami、L.Langleyben、A.Sittner、S.Shimon、Y.Gonen、N.Shushan、Y.Shafran◆中華民國台湾＝賴崇文、陳憲樟、劉新泉、黃家倍、蔣昌言、陳金賢、侯楷易、謝祐豪
【初段】
◆本部道場＝長谷川清、会田勝久、高橋恒彦、鬼丸洋之、小西裕子、海老原重紀、小野美穂子、齊藤あやめ◆J1合気会＝上眞斗◆健身館＝宮崎ひとみ、中田真理、白井貞美◆ひたちなか合気会＝阪本稜治、岡村美智子◆阿見合気道クラブ＝田村昭典◆曙合気道クラブ＝川尻勝敏、長南俊雄◆水戸合気会＝榎本丈樹、井上富晶◆久喜合気道同好会＝上岡国光◆京都合気会＝大槻真友子◆熊野塾＝C.Mathenet◆月窓寺道場＝豊川太生◆広島合気会＝三谷篤、藤田望、檜山敬二◆高伝館＝井原悠実、松尾泰洋◆合心館谷本会＝前川久美◆自在館＝丸山悠◆小俣合気道会＝高岡景輔◆尚武館＝林田清三◆合気道石苾塾＝矢坂弘貴、山本英勝、三上創、井元太一◆城南合気会＝葛城俊之◆多田塾＝三浦大輝◆大阪武育会＝原田憲治、窪田涼、H.Holtkamp、T.Francis◆竹豊館＝山西恭子、清水紀裕、鮎川桃果、山田史織◆京都近江合気会＝吉川希希◆武榮会＝神藤武◆福岡合気会＝山下賢治◆北総合気会＝岡野孝成、飛田千里◆一宮中日文化センター合気道教室＝三輪美加◆寒川合気会＝長谷川美佐◆兵庫合気会＝中谷章、久保恒貴◆世田谷大原合気会＝内田千絢、渡邊晶子、清水晃子、三宅康則◆東北学院大学＝小野貴成、中野智郎、伊藤泰地、伊藤素晴◆久留米工業高等専門学校＝古賀大希◆二松学舎大学附属高等学校＝高橋良平、小林香穂、湯本羽穂、楠山湖桃、大川原星、吉岡裕太、中山隼貴、内田翔也、市場大夢◆千葉県立流山高等学校＝石坂未広◆愛媛大学医学部＝小川広徳、長井敦、越智あすか◆愛知淑徳大学＝近藤麻渡、山野瑞歩◆愛媛大学＝奥谷亮、筒井駿樹◆九州大学＝福野雄介◆駒澤大学＝弘津雄大◆慶應義塾大学湘南藤沢合気会＝住吉耕佑◆広島修道大学＝早稲田弓子、福井京佳、森野正堂、福岡駿一朗、高田征志◆甲南大学＝竹村洋祐、谷拓樹、下川由菜、松若陽、河野凜、竹内麻奈人◆国際武道大学＝山中裕貴、高山祐司◆信州大学＝森祐太、木村晃介、遠藤明、鈴木敬裕、土屋豪太、大槻知剛、岡部仁美、小野愛也佳、佐伯美月◆神戸大学体育会合気道部＝狩野綾乃、岩橋怜子、荒木直人、西村綾乃、伊賀川奨大、土田愛◆椋山女学園大学＝五十嵐みはる◆西南学院大学＝江藤竜馬◆大阪府立大学女子合気道部＝白畑由生子、山添百合子◆大東文化大学＝辻村美幸、松本猛、小川浩平◆筑紫女学園大学＝湯浦風沙◆東海大学＝中尾大輔◆東京外国語大学＝レブロー・マリヤ◆東京農工大学＝尾崎聡、川村亮介◆東京理科大学神楽坂＝古澤祐美、藤巻ありさ、井手美優、鄭知雨、舟窪峻一、尾家直樹、浦内捷◆東北大学＝小村崇起、小林摩耶、佐藤慎吉、豊田健人、林貴之、菱沼涼、村松崇、山本ミゲイル、吉見桃子、渡邊美幸◆二松学舎大学＝神谷誠、昆野怜美、照沼勇樹◆日本大学生産工学部＝小林将門、地引隆之◆日本大学生物資源科学部＝秋山裕太◆東京都市大学＝後藤彰太、大久保和也、庄司佑太、古川紫織◆福岡工業大学＝平田大知◆法政大学＝石田竜稀、大塚祐之介、小林琢馬、佐藤圭、霜鳥龍太郎、高木実里、三木愛

美、和田祐貴◆名古屋大学＝池内健太、木下雅貴、高瀬めぐみ、浅井真吾、熊澤美香、賈思雨◆明治大学生田＝清水千楓◆立正大学＝魚谷卓海、鶴飼章弘、佐藤晴貴、永野葵◆國學院大学＝池田朱里、渡邊杏奈◆名古屋外国語大学＝稲熊里穂◆THAILAND＝J.Tilton、D.Saunders◆SERBIA＝M.Kovacevic、D.Milenkovic、Z.Provic、L.Jokic、N.Marcetic、M.Tijanac◆PHILIPPINES＝吳松金、P.Cruz、A.Sulit、E.Dalen、O.Benedicto、B.Avinante、G.Balmes、J.Maniago、K.Roldan、L.Tejano、S.Brugada、R.Abion、J.Ibarra、P.Ferenc、A.Loredo◆AUSTRALIA＝D.Hope、T.Ly、S.Munday、S.Trang、L.Wilson◆SLOVAKIA＝B.Patek、E.Watzkova、M.Hladik、V.Perunov、V.Vysokomensky、T.Veslovsky、A.Somegova◆PORTUGAL＝D.Rebello、E.Pinto◆FRANCE＝M.Dumoulin、M.Fiocchi、A.Marco、G.Rovere、I.Brisset、C.Galbardi、F.Mano、S.Fremont、F.Saubard、M.Loffredo、P.Nicollin、Y.Sacault、P.Suard、E.Taurira、C.Taurira、N.Tuania、A.Tunutu、G.Valcares、F.Menez、G.Thirouard◆DENMARK＝W.Smith、J.Barenholdt◆SWEDEN＝M.Mirsamadi、G.Pallares、B.Kier、M.Boasen、R.Graeber◆SPAIN＝F.Aleman、J.Caceres、C.Medina、T.Medina、M.Medina、R.Fernandez、M.Picallo、A.Borregon、J.Mata、A.Barrio、A.Monclus、I.Gonzalo、C.Tabasco、J.Romero◆BELGIUM＝R.Choubane◆MOROCCO＝K.Karim、B.Boufane、A.Raada、S.Tiouti、A.Lakouas、M.Martouni、A.Birouk、I.Fadli、M.Farid、M.Tragha、M.Dadi、M.Hmama、H.Filai、J.Delkoufa、A.Sabir、M.Arnoun、A.Agujime、Y.Boujendar、M.Ouahhabi、S.Ouziane、A.Omar、M.Kasimi、A.Salih、S.Khadim、S.Maftoul、K.Ali、S.Khamisi、M.Ali、N.Maghefour、A.Achadad、A.Hemmou、Z.Khallane◆FINLAND＝G.Hunt、R.Kekalainen、T.Pyykko、M.Tervonen◆U.S.A.＝C.Constantino、C.Heizenrader、J.Hix、R.Linxweiler、G.Minasov、J.Smith、J.Bluhm、N.Daux、M.Meier、K.Demartini、T.Dullam、R.Frey、A.Ordonio、K.Greenwood、R.Lichtman、C.Rasmussen、H.Schweiger、J.Stier、J.Wright、S.Biondi、J.Myers、F.Gutierrez◆NETHERLANDS＝J.Bark、I.Bevort、J.Mes、E.Denvir、B.Buchanan◆POLAND＝M.Ladynski、J.Bankowski、A.Bielecki、A.Brzezinski、B.Gebicka、T.Madejski、M.Wator、S.Adamska、D.Kutrowski、M.Zawada、K.Dziadowicz、B.Szypelow、T.Kruszelnicki、M.Krejckant、D.Wolski、D.Romanowski、M.Slyz◆VIETNAM＝D.Phuoc、H.Trong、Q.Minh、T.Thanh、T.Duc◆RUSSIA＝R.Savelyev、G.Mamulashvili、O.Andreev、V.Grishniy、N.Lyakhova、A.Efremov、A.Sundukov、E.Yanov、V.Kibish、I.Kostikov、D.Mikhaylov、E.Semenova、S.Bakatov、E.Stepanova、N.Kutumova、Y.Nikolaeva、A.Zamulin、E.Dyakova、A.Usanov、D.Krokhin、N.Klopov、A.Pimenov、A.Kupchenko◆GREECE＝A.Panagiotidou、V.Galarza、A.Vassilikopoulou、G.Gartzounis、I.Zorgianos、A.Kodela◆SWITZERLAND＝O.Vailant、M.Ulrich、R.Tissen、S.Hubschmid◆ARGENTINA＝A.Pro、E.Pilcic◆LATVIA＝S.Streipa、J.Liepniesks、S.Petrov、P.Aronielis◆ISRAEL＝A.Meir、E.Eldadi、E.Katz、M.Provizor、A.Percium、P.Tsiporkin◆中華民國台湾＝賴彥鋐、林正

国際文化セミナーに約80人

第27回国際文化セミナーが3月6日から8日まで国際武道大学と日本武道館研修センターにて行われ、日本在住の外国人を中心として約80名が参加した。本セミナーには現代武道九道から講師が派遣され、合気道では専門委員として金沢威本部道場指導部師範、助手として森智洋同指導部師範が派遣された。初日の開講式では三藤芳生(公財)日本武道館理事・事務局長が「このセミナーで日本文化の中における武道の価値について大いに理解を深めて今後の糧として」最終日には竹内藤十郎竹内流相伝家十三代目師範から竹内流柔術・捕手腰廻小具足の講義、演武、体験稽古が行われ、参加者は皆、貴重な経験をした。本セミナーでは講義、研修、討論会等々、各道の先生方の真摯な態度や飾らない人柄には非常に感銘を受けた。参加者も皆、満足そうにセミナーを楽しんでいたことであろう。



体験武道の参加者と(中央右が金澤師範、左が森師範)

◆本部だより

▽佐々木貞樹指導部師範は、4月10日から14日まで、ロシアの講習会に派遣された。
▽関昭二指導部師範は、4月15日から22日まで、ロシア、4月30日から5月4日まで、ポーランドの講習会に派遣される。
▽伊藤眞指導部師範は、4月15日から21日までベラルーシの講習会に派遣される。
▽菅原繁指導部師範は、4月16日から20日まで香港の講習会に派遣される。

(公財)合気会人事

植芝充央本部道場長代行は、4月1日付けで本部道場長と茨城支部道場長に就任された。
また、菅原繁氏は本部道場指導部長、栗林孝典氏は渉外部長、金澤威氏は総務部次長に任命された。